



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 トーカロ株式会社

コード番号 3433 URL <http://www.tocalo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 町垣 和夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 木村 一郎

TEL (078)411-5561(代)

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	16,198	23.1	2,843	124.6	2,901	108.4	1,732	108.8
22年3月期第3四半期	13,157	△26.6	1,266	△53.7	1,392	△50.1	829	△47.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	113.97	—
22年3月期第3四半期	54.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	27,348	18,882	68.9	1,240.01
22年3月期	24,664	17,857	72.4	1,174.91

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 18,846百万円 22年3月期 17,857百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	12.50	—	17.50	30.00
23年3月期	—	20.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	10.5	3,027	49.2	3,000	35.9	1,800	38.3	118.43

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）
- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。
- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。
- (4) 発行済株式数（普通株式）
① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 15,800,000株 22年3月期 15,800,000株
② 期末自己株式数 23年3月期3Q 600,889株 22年3月期 600,819株
③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 15,199,138株 22年3月期3Q 15,199,181株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.2「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. その他の情報	P. 3
(1) 重要な子会社の異動の概要	P. 3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	P. 3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9
4. 補足情報	P. 9
(1) 生産、受注及び販売の状況	P. 9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成22年4月1日から平成22年12月31日まで、以下「当第3四半期」という)におけるわが国経済は、前半は比較的好調に推移したものの、夏以降の不安定な世界経済情勢や円高傾向を受けて、景気回復の勢いが鈍化し、先行きについての不透明感が強まっております。

こうした状況の中、当社グループでは収益確保のため、幅広い顧客への受注活動を展開するとともに、継続的なコスト削減に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期における当社グループの連結業績につきましては、売上高が前年同四半期比30億41百万円(23.1%)増の161億98百万円、営業利益が前年同四半期比15億77百万円(124.6%)増の28億43百万円、経常利益が前年同四半期比15億08百万円(108.4%)増の29億01百万円、四半期純利益が前年同四半期比9億02百万円(108.8%)増の17億32百万円となりました。

セグメント別の状況につきましては、当社グループの主力である溶射加工は、第2四半期に引き続き半導体・液晶分野が堅調に推移したことから、当セグメントの売上高は132億35百万円(前年同四半期の溶射加工部門の売上高は110億95百万円)となりました。また、溶射加工以外のセグメントも概ね順調であり、当セグメントの売上高は29億63百万円(前年同四半期の周辺加工部門の売上高は20億61百万円)となりました。(詳細は、P.9の「(1) 生産、受注及び販売の状況」をご参照ください。)

(注) 第1四半期から、東華隆(広州)表面改質技術有限公司を連結の範囲に含め、また、セグメント区分も変更しているため、各セグメントの前年同四半期との比較増減額は記載しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は273億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億83百万円増加いたしました。これは主に、流動資産が27億18百万円増加したことによるものであります。なお、流動資産の中で増加額が特に大きいものは、現金及び預金の17億14百万円、受取手形及び売掛金の10億48百万円であります。

一方、当第3四半期連結会計期間末における負債は84億65百万円と前連結会計年度末比16億58百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金、短期借入金、未払法人税等の増加などで流動負債が18億36百万円増加し、長期借入金の減少などで固定負債が1億78百万円減少したことによるものであります。

また、当第3四半期連結会計期間末における純資産は188億82百万円と前連結会計年度末比10億25百万円増加いたしました。これは主に、当第3四半期連結累計期間における四半期純利益の計上17億32百万円、剰余金の配当5億69百万円、連結子会社増加に伴う利益剰余金減少高1億97百万円により、利益剰余金が9億64百万円増加したことによるものであります。この結果、当第3四半期連結会計期間末の1株当たり純資産額は1,240円01銭(前連結会計年度末比65円10銭の増加)、自己資本比率は68.9%(前連結会計年度末比3.5ポイントの下落)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

円高傾向にある為替水準や中国の金融引締めの可能性など、外部の経済情勢は厳しさを増すことが予想され、今後の当社を取り巻く経営環境も、依然、不透明な状況で推移すると想定しております。

そのため、通期の業績予想につきましては、平成22年5月7日発表の予想数値から変更しておりません。今後の情報収集等により、見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

・棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

・法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(特有の会計処理)

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は368千円、税金等調整前四半期純利益は9,017千円、それぞれ減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は11,411千円であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,311,650	4,597,469
受取手形及び売掛金	7,632,342	6,584,101
仕掛品	345,297	336,796
原材料及び貯蔵品	696,173	588,640
その他	374,773	530,666
貸倒引当金	△8,687	△5,100
流動資産合計	15,351,549	12,632,573
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,830,416	4,841,882
機械装置及び運搬具（純額）	2,487,991	2,423,728
土地	3,127,495	2,952,041
その他（純額）	691,602	679,273
有形固定資産合計	11,137,506	10,896,926
無形固定資産	389,630	364,188
投資その他の資産		
投資その他の資産	473,299	772,491
貸倒引当金	△3,447	△1,244
投資その他の資産合計	469,851	771,246
固定資産合計	11,996,988	12,032,360
資産合計	27,348,538	24,664,934
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,807,598	1,964,540
短期借入金	478,063	—
1年内返済予定の長期借入金	271,301	682,200
未払法人税等	672,774	271,368
賞与引当金	274,443	551,059
その他	2,096,654	1,295,056
流動負債合計	6,600,834	4,764,224
固定負債		
長期借入金	519,200	600,000
退職給付引当金	862,368	920,167
その他	483,136	522,845
固定負債合計	1,864,704	2,043,012
負債合計	8,465,539	6,807,236

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658,823	2,658,823
資本剰余金	2,293,504	2,293,504
利益剰余金	14,640,315	13,675,345
自己株式	△773,077	△772,971
株主資本合計	18,819,565	17,854,701
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,185	2,995
為替換算調整勘定	14,229	—
評価・換算差額等合計	27,414	2,995
少数株主持分	36,019	—
純資産合計	18,882,998	17,857,697
負債純資産合計	27,348,538	24,664,934

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
売上高	13,157,160	16,198,851
売上原価	9,388,858	10,729,945
売上総利益	3,768,301	5,468,906
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	135,591	161,117
貸倒引当金繰入額	2,950	4,904
役員報酬	161,091	166,197
人件費	1,009,137	1,074,479
賞与引当金繰入額	83,629	87,054
退職給付引当金繰入額	29,790	33,979
旅費交通費及び通信費	160,705	186,282
減価償却費	60,039	48,639
のれん償却額	49,113	—
研究開発費	394,585	431,487
その他	415,640	431,714
販売費及び一般管理費合計	2,502,274	2,625,856
営業利益	1,266,026	2,843,049
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,815	5,787
受取ロイヤリティー	23,661	43,500
受取技術料	35,550	4,171
補助金収入	58,463	—
その他	33,733	44,796
営業外収益合計	157,224	98,256
営業外費用		
支払利息	18,775	26,388
支払手数料	5,290	5,390
その他	6,863	8,368
営業外費用合計	30,929	40,147
経常利益	1,392,321	2,901,158
特別利益		
保険解約返戻金	23,922	39,990
特別利益合計	23,922	39,990
特別損失		
固定資産除売却損	9,540	12,984
ゴルフ会員権評価損	—	2,550
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	8,648
特別損失合計	9,540	24,183
税金等調整前四半期純利益	1,406,702	2,916,965

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
法人税、住民税及び事業税	312,531	1,057,763
法人税等調整額	264,457	144,303
法人税等合計	576,989	1,202,066
少数株主損益調整前四半期純利益	—	1,714,898
少数株主損失(△)	—	△17,341
四半期純利益	829,713	1,732,240

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,406,702	2,916,965
減価償却費	1,467,262	1,264,416
のれん償却額	49,113	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△275,552	△276,616
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△138,854	△57,798
受取利息及び受取配当金	△5,815	△5,787
支払利息	18,775	26,388
固定資産除売却損益 (△は益)	9,540	12,984
保険解約損益 (△は益)	△23,922	△39,990
ゴルフ会員権評価損	—	2,550
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	8,648
売上債権の増減額 (△は増加)	△177,513	△1,000,004
たな卸資産の増減額 (△は増加)	155,437	3,393
仕入債務の増減額 (△は減少)	△125,232	815,318
未払費用の増減額 (△は減少)	16,976	83,892
その他	△47,769	328,585
小計	2,329,148	4,082,946
利息及び配当金の受取額	5,690	6,665
利息の支払額	△20,837	△26,955
法人税等の支払額	△790,509	△634,890
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,523,492	3,427,765
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△500,000	△1,300,000
有形固定資産の取得による支出	△754,173	△625,243
有形固定資産の売却による収入	1,109	4,784
無形固定資産の取得による支出	△10,567	△10,137
投資有価証券の取得による支出	△2,835	△7,788
保険積立金の解約による収入	14,251	39,990
その他	5,590	34,326
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,246,625	△1,864,067
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△400,000	22,679
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△469,800	△648,798
配当金の支払額	△528,281	△566,202
自己株式の取得による支出	—	△106
その他	△96,377	△102,587
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,494,459	△1,195,014
現金及び現金同等物に係る換算差額	△413	△12,110
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,218,005	356,571
現金及び現金同等物の期首残高	4,077,569	4,597,469
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	57,609
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,859,564	5,011,650

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

(注) 第1四半期連結累計期間より、東華隆(広州)表面改質技術有限公司を連結の範囲に含め、セグメント区分を変更したため、各セグメントの前年同四半期比は記載しておりません。

① 生産実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	前年同四半期比	
	生産高(千円)	生産高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工				
半導体・液晶製造装置用 部品への加工	3,143,407	5,254,261	—	—
産業機械用部品への加工	3,192,380	2,866,540	—	—
鉄鋼用設備部品への加工	1,683,032	2,039,707	—	—
その他の溶射加工	3,077,130	3,075,035	—	—
溶射加工 計	11,095,951	13,235,544	—	—
T D処理加工	478,858	642,248	—	—
Z A Cコーティング加工	462,348	453,934	—	—
P T A処理加工	341,758	334,057	—	—
その他	778,244	1,533,067	—	—
合 計	13,157,160	16,198,851	—	—

(注) 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

② 受注状況

(受注高)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	前年同四半期比	
	受注高(千円)	受注高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工				
半導体・液晶製造装置用 部品への加工	3,409,593	5,320,296	—	—
産業機械用部品への加工	3,212,464	2,773,854	—	—
鉄鋼用設備部品への加工	1,587,816	2,117,375	—	—
その他の溶射加工	3,102,899	3,061,869	—	—
溶射加工 計	11,312,773	13,273,395	—	—
T D処理加工	479,010	649,826	—	—
Z A Cコーティング加工	496,923	426,588	—	—
P T A処理加工	320,648	351,663	—	—
その他	783,212	1,501,570	—	—
合 計	13,392,568	16,203,044	—	—

(注) 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

(受注残高)

セグメントの名称	前第3四半期 連結会計期間末 (平成21年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前年同四半期比	
	受注残高(千円)	受注残高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工				
半導体・液晶製造装置用 部品への加工	491,326	586,757	—	—
産業機械用部品への加工	289,087	153,180	—	—
鉄鋼用設備部品への加工	242,435	371,596	—	—
その他の溶射加工	317,923	252,055	—	—
溶射加工 計	1,340,773	1,363,588	—	—
T D処理加工	17,406	36,681	—	—
Z A Cコーティング加工	88,574	50,401	—	—
P T A処理加工	89,095	88,145	—	—
その他	13,838	179,766	—	—
合 計	1,549,688	1,718,584	—	—

(注) 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

③ 販売実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	前年同四半期比	
	販売高(千円)	販売高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工				
半導体・液晶製造装置用 部品への加工	3,143,407	5,254,261	—	—
産業機械用部品への加工	3,192,380	2,866,540	—	—
鉄鋼用設備部品への加工	1,683,032	2,039,707	—	—
その他の溶射加工	3,077,130	3,075,035	—	—
溶射加工 計	11,095,951	13,235,544	—	—
T D 処理加工	478,858	642,248	—	—
Z A C コーティング加工	462,348	453,934	—	—
P T A 処理加工	341,758	334,057	—	—
その他	778,244	1,533,067	—	—
合 計	13,157,160	16,198,851	—	—

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

以 上